

～ 景況レポート ～

ちよ う し ん つ う し ん

Economic Report of Sales Territory



ウレシイ  しんきん
Choshi Shinkin Bank

信用金庫主催

商談会・販売会に 参加しました！

★西武信用金庫主催「第19回東京発！物産・逸品見本市」

開催日：5/19(月)～5/23(金)

※当金庫は第一部(5/19～5/21)にて参加しました。

会場：新宿駅イベントコーナー

当金庫より3社の事業者様にご参加いただきました。



★神奈川県8信用金庫主催

「第12回ビジネスマッチングwithかながわ8信金」

開催日：6/5(木)

会場：大さん橋ホール(神奈川県横浜市)

当金庫より3社の事業者様にご参加いただきました。



今後もイベント盛りだくさん！
お申込みお待ちしております



1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	26	1
今後3か月程度の見通し	0	28	0

【漁業】

銚子港の令和7年5月の総水揚げ量は29,438トンで、前年同月比+20,896トンとなった。
総水揚げ金額は2,311百万円で、前年同月比+966百万円となった。

【農業】

旭地区の以下品目の価格相場は、以下の通り。

ミニトマトMサイズ1パック辺り200g 高値100円(前期比▲60円) 安値90円(前期比▲50円)
 キュウリ 1本 高値 30円(前期比▲14円) 安値 26円(前期比▲8円)
 春菊 1袋 高値120円(前期比▲30円) 安値 80円(前期比+10円)
 菜花 1束200g 高値200円 安値110円

- ・各品目ともに4月、5月は暖かく集荷が進み、全体的に安値の推移となる。
- ・全国的にレタスなど葉物野菜が高騰しているが旭地区はハウス栽培が多く、影響は少なかった。

【商業】

【銚子メロンの旬到来】

銚子市で銚子メロン組合(生産者約60人)のメロンが収穫期を迎え、果汁多めでなめらかな触感が特徴の代表品種「アムスメロン」などが出荷されている。旬の味を楽しんでもらおうと、市内では9日から約1か月間、直売所が開設される。

JAちばみどり営農センター銚子(同市)によると、7月末ごろまでにタカミレッドやクインシーなどを含む全体で13万6900ケース(1ケース2~8個)の出荷を計画する。

3月下旬の天候不順の影響から6月上旬は小玉傾向で、中旬以降は平年並みの大きさでの出荷が予想される。

【観光業】

【大多喜でコメ特化イベント】

コメに関わる商品や物販に特化した地域イベント「半ライスデー房総9・5杯目」が、大多喜県民の森芝生広場で開かれた。地域の生産者や飲食店などによるテント市が並び、コメの消費拡大や持続可能な稲作の重要性をアピールした。

1年に1度、収穫期の秋に合わせて開催する房総の米(コメ)フェス「ライスデー房総」の試験的な企画。これまで同フェス会場だった大多喜ハーブガーデンが休園中のため、初めて県民の森で開催。通常よりも半分の規模にした。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和7年5月の総水揚げ数量は29,438トンで、前年同月比+20,896トンとなった。
総水揚げ金額は2,311百万円で、前年同月比+966百万円となった。

勝浦港の令和7年5月の総水揚げ数量は3,016.2トンで、前年同月比+303.6トンとなった。
総水揚げ金額は1,525.1百万円で、前年同月比+620.4百万円となった。

【銚子市 50メートルロープコンブ1トン】

銚子市沖に計画されている洋上風力発電事業と漁業の共生策を探るため、JF銚子市漁協が漁港内で育成していたコンブの水揚げ作業が5月28日、29日の両日に行われた。特に成長の早い黒生漁港では、50メートルの幹ロープから約1トンのコンブを収穫。想像以上の適地だったことが分かり、二酸化炭素(CO2)を吸収させるブルーカーボンや、豊かな生態系の創出への利用に期待が高まる。

漁場実態調査の一環で進めていた海藻育成は、今年1月に組合員や漁協外川支所青年部員、地元の銚子商業高校海洋科の生徒らの協力も得て、ホソメコンブとワカメの種糸を幹ロープに取り付けた。

外洋に接する黒生漁港では、28日の調査で3~4メートルに成長したホソメコンブを確認した。バラつきも少なく50メートルロープ全体に密生している。湿重量で約1トンという、驚くべき成長をみせた。

洋上施設のメンテナンス基地になる予定の名洗港湾内では、27日に引き揚げ作業を行った。名洗港で採れたコンブは乾燥させて、同校の生徒らと利用を検討する。海藻石鹸を製造して、地元の祭りで披露することも視野に入れている。今年度も引き続き、海藻ロープの作成を予定する。

銚子魚市場水揚げ高

銚子市漁業協同組合調べ

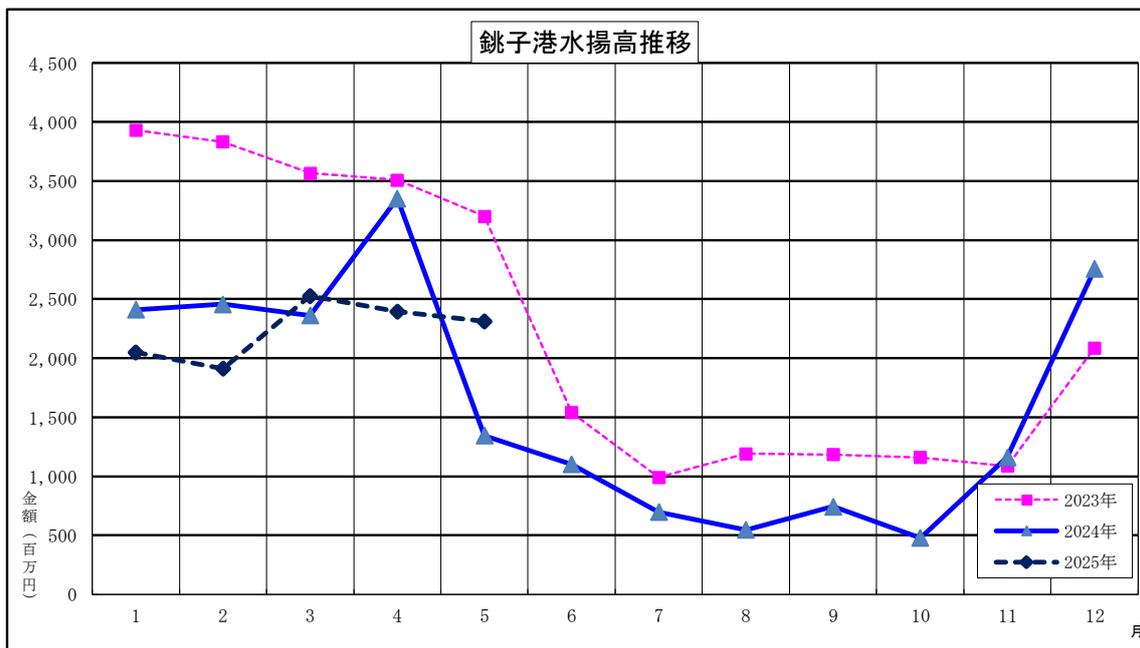
種類	数量（トン）			金額（千円）		
	2025年5月	前年同月	前年同月比	2025年5月	前年同月	前年同月比
鰯	27,409	7,116	20,293	1,347,183	825,454	521,729
鯖	0	127	▲ 127	0	18,380	▲ 18,380
鰹	0	682	▲ 682	0	141,837	▲ 141,837
鰹・鮪	1,204	348	856	646,098	152,067	494,031
(内鰹一本釣)	(0)	(26)	(▲26)	(0)	(5,618)	(▲5,618)
秋刀魚	0	0	0	0	0	0
底曳	652	209	443	162,634	123,192	39,442
その他	173	60	113	155,890	84,248	71,642
合計	29,438	8,542	20,896	2,311,805	1,345,178	966,627

前月比	数量	123.29%
	金額	96.52%
前年同月比	数量	344.63%
	金額	171.86%



水揚げ日数

	2025年5月	2025年4月	2024年5月
鰯	13日	11日	7日
鯖	0日	3日	6日
鰹	0日	0日	3日
鰹・鮪	17日	23日	11日
(内鰹一本釣)	0日	0日	1日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	23日	19日	18日
その他	22日	25日	20日



■ 農 業

旭地区の以下品目の価格相場は、以下の通り。

ミニトマトMサイズ1パック辺り200g	高値100円(前期比▲60円)	安値90円(前期比▲50円)
キュウリ 1本	高値 30円(前期比▲14円)	安値 26円(前期比▲8円)
春菊 1袋	高値120円(前期比▲30円)	安値 80円(前期比+10円)
菜花 1束200g	高値200円	安値110円

- ・各品目ともに4月、5月は暖かく集荷が進み、全体的に安値の推移となる。
- ・全国的にレタスなど葉物野菜が高騰しているが旭地区はハウス栽培が多く、影響は少なかった。

銚子市のキャベツの出荷最盛期は12月－翌年6月頃。

自然災害等影響から全国的に生産量が落ち込み、価格は高騰、また、年明け以降、市内生産農家の多くで「きんかく病」の影響から減産状態にある旨聴取していたが、3月以降は生育も順調と聴取しており価格も落ち着いた。

価格はLサイズ1箱で800-1,000円程度と聴取した先あり。

■ 商 業

【イチゴ栽培課題解決へ】

山武市名産のイチゴを取り巻くフードロスなどの課題解決に貢献しようと、城西国際大学(東金市)の学生たちが地元のイチゴ園と連携し、「山武のいちごプロジェクト」に取り組んでいる。収穫作業を無償で手伝い、農家では出荷できない規格外のイチゴを大学内で販売した。今後は収穫したイチゴを活用したメニューを学園祭などで出す構想もあるという。

イチゴは旬を終えると人手も少なくなり、気温が上がって熟し続けるイチゴの収穫が追い付かないなどの課題を抱えていた。イチゴ園から収穫の手伝いを求める相談があり、昨年度から授業の一環で収穫を協力するようになった。代わりに、販売規格外の1粒9グラム以下のイチゴを譲り受け、学内で洗浄、パック詰めして職員や生徒に販売している。値付けや販売場所の選定まで学生たちで行っており、ビジネス感覚を養う狙いもあるという。

【銚子メロンの旬到来】

銚子市で銚子メロン組合(生産者約60人)のメロンが収穫期を迎え、果汁多めでなめらかな触感が特徴の代表品種「アムスメロン」などが出荷されている。旬の味を楽しんでもらおうと、市内では9日から約1カ月間、直売所が開設される。

JAちばみどり営農センター銚子(同市)によると、7月末ごろまでにタカミレッドやクインシーなどを含む全体で13万6900ケース(1ケース2~8個)の出荷を計画する。

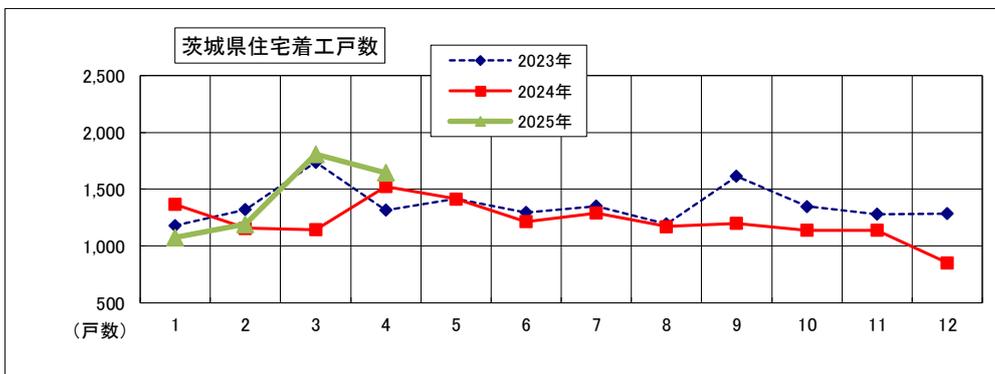
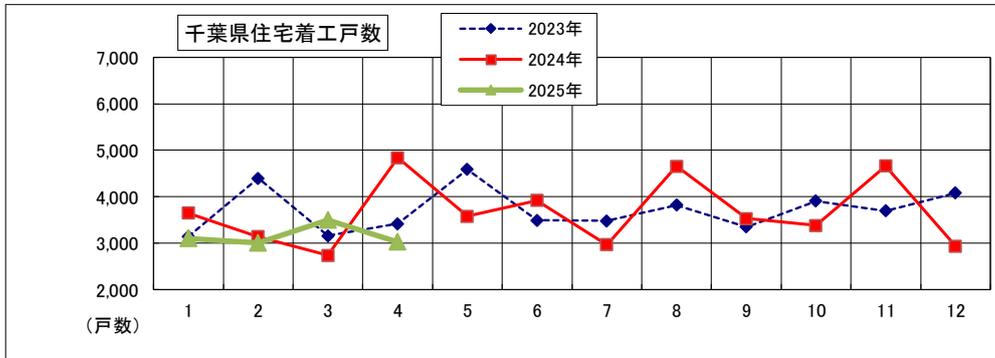
3月下旬の天候不順の影響から6月上旬は小玉傾向で、中旬以降は平年並みの大きさでの出荷が予想される。

■ 建設業

令和7年4月の住宅着工戸数は、千葉県で3,026戸と前年同月比▲37.5% (▲1812戸)、茨城県では1,645戸で前年同月比8.0%(+122戸)となった。
 前回報告月(令和7年1月)比では、千葉県で▲78戸、茨城県では+569戸となった

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2025年4月	2024年4月	増減
千葉県	3,026	4,838	▲ 1,812
茨城県	1,645	1,523	122



国土交通省統計情報より

■ 観光業

【大多喜でコメ特化イベント】

コメに関わる商品や物販に特化した地域イベント「半ライスデー房総9・5杯目」が、大多喜県民の森芝生広場で開かれた。地域の生産者や飲食店などによるテント市が並び、コメの消費拡大や持続可能な稲作の重要性をアピールした。

1年に1度、収穫期の秋に合わせて開催する房総の米(コメ)フェス「ライスデー房総」の試験的な企画。これまで同フェス会場だった大多喜ハーブガーデンが休園中のため、初めて県民の森で開催。通常よりも半分の規模にした。

【横芝光町 6年ぶり梅もぎ取り体験】

県内最大級の梅林がある横芝光町の坂田城跡で6月7日、収穫シーズンを迎えた梅の実のもぎ取り体験が6年ぶりに開かれた。強い日差しが降り注ぐ中、家族連れなど約60人が青々と実った梅をかごいっぱい収穫した。

体験は、町観光まちづくり協会と町坂田城跡梅林組合が共催。コロナ化を経て今年から再開した。参加者がもぎ取った品種「白加賀」は大粒で、種が小さく果肉が分厚いのが特徴。梅酒やシロップ、梅干しにも向いているという。梅のさわやかな甘い匂いに包まれながら、帽子や軍手を身に着けた参加者は梅の実を見つけるとかごに入れていった。

■ 不動産業

千葉市内においては商品数の減少、大手企業の進出により商品価格の高騰が継続。商品が市場に出ても大手企業が適正価格以上を提示し、仕入競争の激化を招いている。

流山、松戸を中心に県内西部は人口流入により不動産ニーズは高い。住環境も良いため他県への流出率も低い。

商品物件の仕入価格が若干落ち着いてきている。

■ 養豚業・畜産業

令和7年5月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は659円/kg(速報値)となり、前年同月比で▲55円/kgとなった。

令和7年6月の鶏卵(Mサイズ)卸売価格は340円/kgとなり、前年同月比で+140円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

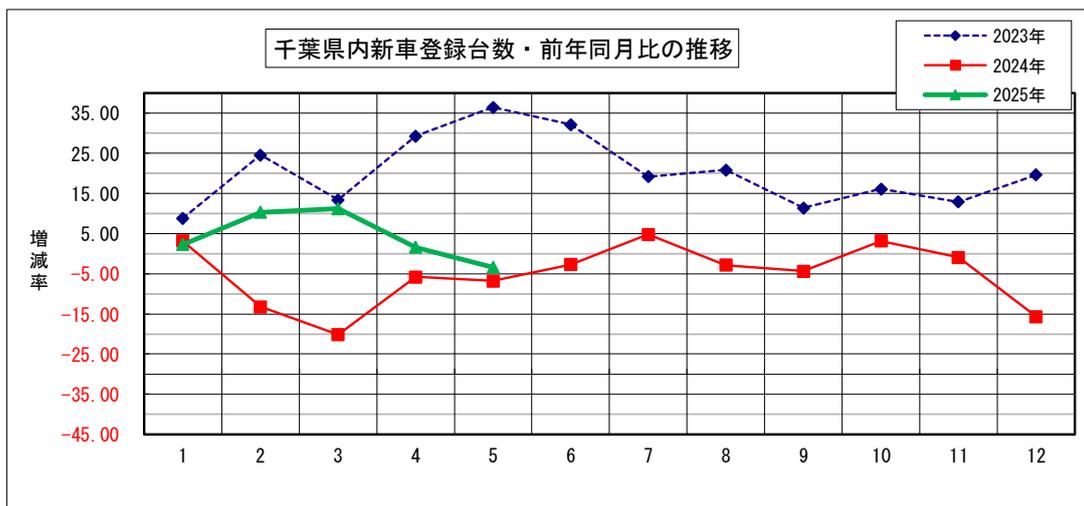
■ 自動車ディーラー

令和7年5月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は前月同月比3.4%減の8,997台(前年同月9,315台)と、5ヶ月振りで前年実績を下回った。

占拠率は1位がトヨタ(45.6%)、2位はホンダ(11.0%)、3位は日産(8.7%)となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		2025年5月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,180	5,823	88.96%	5,708	90.75%
	小型	2,455	2,781	88.28%	2,318	105.91%
	小計	7,635	8,604	88.74%	8,026	95.13%
貨物	普通	468	449	104.23%	450	104.00%
	小型	603	587	102.73%	541	111.46%
	小計	1,071	1,036	103.38%	991	108.07%
特殊等	特殊	259	306	84.64%	259	100.00%
	バス	32	39	82.05%	39	82.05%
	小計	291	345	84.35%	298	97.65%
総合計		8,997	9,985	90.11%	9,315	96.59%



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2025年4月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.99	1.03	▲ 0.04	0.82	0.17
茂原公共職業安定所管内	0.81	0.84	▲ 0.03	0.74	0.07
いすみ公共職業安定所管内	1.13	1.21	▲ 0.08	1.01	0.12
成田公共職業安定所管内	0.99	1.10	▲ 0.11	0.97	0.02
佐原公共職業安定所管内	0.86	0.93	▲ 0.07	0.72	0.14
千葉県	0.94	1.03	▲ 0.09	0.91	0.03

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

倒産

【令和7年5月度】

2025年(令和7年)5月度の企業倒産件数は30件、前月比9件増(42.8%増)、前年同月比で8件増(36.6%増)となった。過去10年(2016年以降)の5月単月では2018年(平成30年)の35件に次いで2番目に多い件数となった。負債総額は24億6100万円、前月比10億8500万円増(78.8%増)、前年同月比5億500万円増(25.8%増)となり、過去10年(2016年以降)の5月単月では2016年(平成28年)の25億7300万円に次いで4番目に大きい金額となった。

産業別では『サービス業他』が12件(構成比40.0%)で最多となった。

資本金別では『300万円以上(1000万円未満)』が14件(構成比46.7%)で最多となった。

従業員数別では『5名未満』が20件(構成比66.7%)で最多となった。

原因別では『業績不振』が28件(構成比93.3%)で最多。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナウイルス関連倒産」については9件(小口を含めると10件)発生、負債額10億円を超える大型倒産は発生しなかった。

倒産形態別では『破産』が29件(構成比96.7%)となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

2025年5月(千葉県)も引き続き小規模事業者の倒産に終始したが、コロナ関連倒産については先月の3件から9件に増加、単月の倒産件数についても7カ月ぶりに30件に到達した(負債1000万円以下の小口倒産分まで含めると33件)。特に5月は設立から3年以下の業歴でコロナ禍に直面した企業や価格転嫁が難しい傾向にある「BtoC」を前提とした「サービス業・他」の倒産が目立つ形となった。

トランプ大統領による関税対策が世界経済を混迷にもたらすなか、米国際貿易裁判所は輸入品に対して全面的に課税することは大統領の権限を逸脱しているとして、トランプ大統領が発動した一連の関税の大部分を差し止めた。トランプ政権側はこれを受け、ただちに控訴。翌日、米連邦巡回区控訴裁判所(高裁)は国際貿易裁判所の判断を一時停止し、関税措置を復活させる判断を下した。ウクライナ情勢や中東情勢も終息の見通しは立たず、地政学的リスクが先行き不透明感を強めるなか、上場企業の決算発表では来年3月までの1年間の業績見通しの公表を見送るケースが散発。大手自動車メーカー各社は関税対策などの影響で最終損益の減益予想が相次いだ。中小企業においては関税政策による直接的な影響は限定的ながら、大手各社の生産見直しや設備投資抑制などが受注減を招き、さらには物価高のコスト高止まりが続くなか、関税分の価格対応を求められた場合、収益面に大きな打撃を受けるリスクがある。関税交渉の結果次第では景気が本格的に後退局面へと転じ、政府が推し進めてきた「物価と賃金の好循環」も元の木阿弥となる恐れがある。

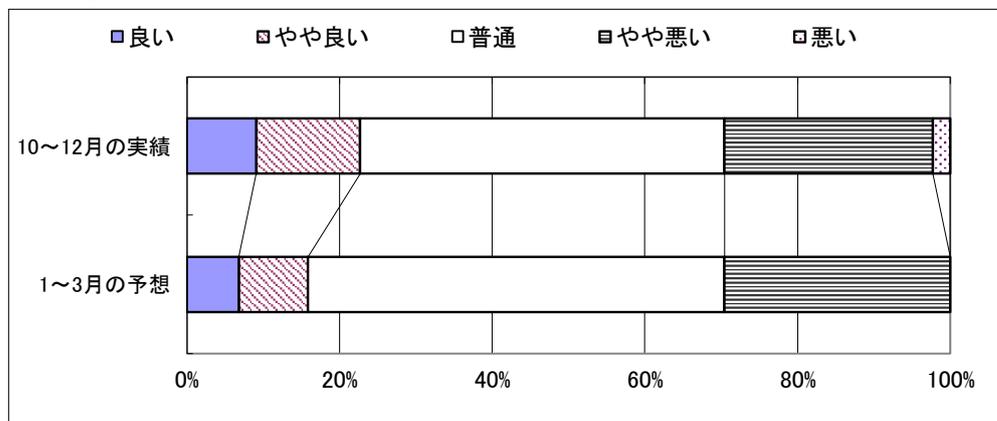
米国との関税交渉に大きな期待ができないうえ、長期化する物価高の影響から建設需要や設備投資需要にも停滞感が出始めている。2025年問題(団塊世代の後期高齢化)など日本特有の社会問題も抱えるなか、景気の先行きに対する楽観材料の乏しさは否めず、しばらくは小幅な増減を繰り返しながら企業倒産件数は高止まりの推移が見込まれる。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

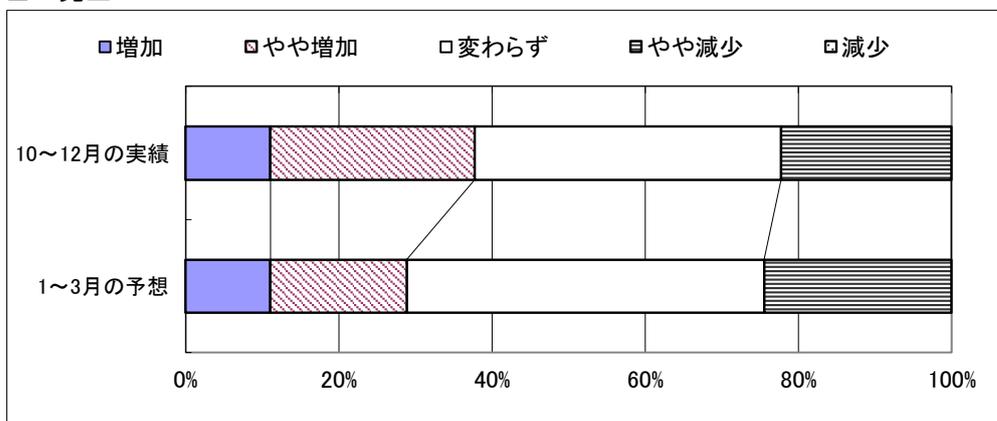
特集 第200回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店23店舗の顧客48先で、内訳は製造業19先、卸売業8先、小売業7先、サービス業4先、建設業6先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は5月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

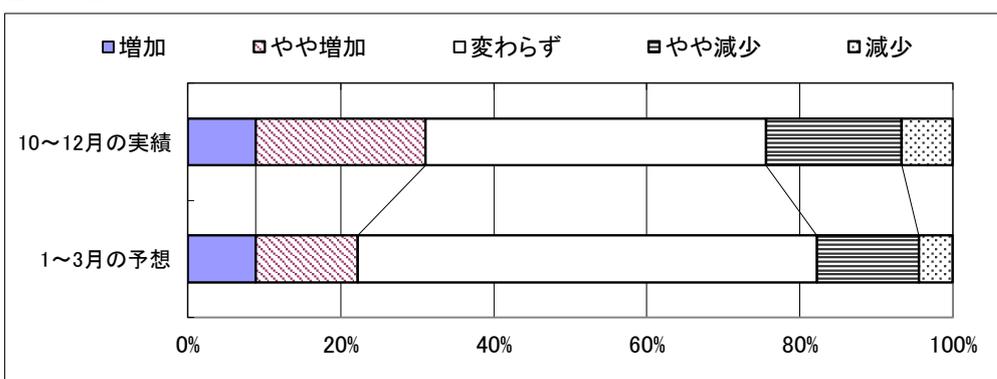
■ 業況



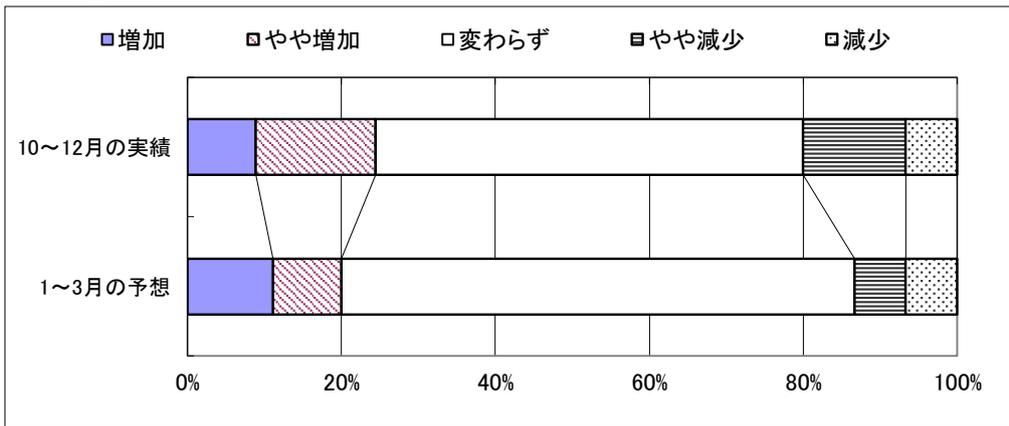
■ 売上



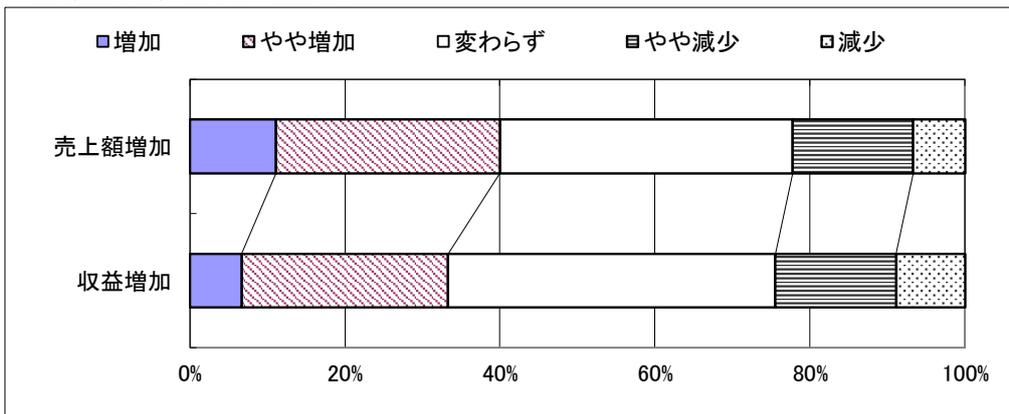
■ 収益



■ 資金繰り



■ 昨年同期比の売上・収益



経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 人手不足 ■ 原材料高 ■ 人件費の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 売上の停滞・減少 ■ 仕入先からの値上げ要請 ■ 同業者間の競争の激化 ■ 人件費の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利幅の縮小 ■ 人件費の増加 ■ 売上の停滞・減少 ■ 大型店との競争の激化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人手不足 ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 材料価格の上昇 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 材料価格の上昇 ■ 人手不足 ■ 問題なし ■ 同業者間の競争の激化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 同業者間の競争の激化 ■ 売上の停滞・減少 ■ 利幅の縮小 ■ 大手企業との競争の激化

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 工場・機械を増設・移転する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる ■ 人材を確保する ■ 労働条件を改善する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 品揃えを改善する ■ 経費を節減する ■ 売れ筋商品を取扱う ■ 宣伝・広告を強化する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 販路を広げる ■ 経費を節減する ■ 宣伝・広告を強化する ■ 人材を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人材を確保する ■ 経費を節減する ■ 情報力を強化する ■ 技術力を高める 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報力を強化する ■ 宣伝・広告を強化する ■ 経費を節減する ■ 販路を広げる

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
独立行政法人 農畜産業振興機構
JA全農たまご 株式会社
株式会社千葉日報社
株式会社水産経済新聞社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；地域サポート部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-21-5522
FAX；0479-24-4591
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



ちょうしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちょうしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

経営相談会

- ◆2025年6月18日(水) 開催場所：本店
- ◆2025年8月20日(水) 開催場所：旭中央支店
- ◆2025年10月15日(水) 開催場所：東金支店
- ◆2025年12月17日(水) 開催場所：大原支店
- ◆2026年2月18日(水) 開催場所：神栖支店

事業承継に関する個別相談会

- ◆2025年7月16日(水) 開催場所：大原支店
- ◆2025年9月17日(水) 開催場所：神栖支店
- ◆2025年11月19日(水) 開催場所：本店
- ◆2026年1月22日(木) 開催場所：旭中央支店
- ◆2026年3月18日(水) 開催場所：東金支店

経営者の皆さまへ

「強靱で持続可能な長寿企業」に向けた 国の支援策をご存じですか？

大規模な自然災害の頻発や経営者の高齢化といった経営リスクに直面した場合でも事業活動をスムーズに継続できるよう、2019年7月に「中小企業強靱化法」が施行されました。

● 「事業継続力強化計画」の認定取得をお手伝いします！



中小企業等が実施する防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度。

会社の強靱化に向け、災害リスクを認識し、**防災・減災対策を実行しませんか？**

★認定取得による4つのメリット

1. 企業名を中小企業庁HPへ公表 & 認定ロゴマークの使用が可能
2. 対象の防災・減災設備が税制優遇される
3. ものづくり補助金等が優先的に採択される
4. 計画に関する金融支援（日本政策金融公庫による低利融資等）

リモートでヒアリングをさせていただき、申請書の作成を支援

